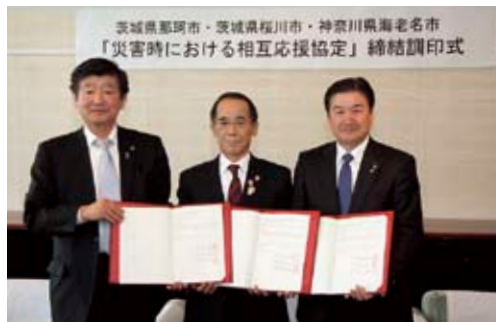


ボーダーレス(無境界)の 災害防災協定の締結

4月5日(金)、神奈川県海老名市役所において、海老名市・那珂市・桜川市の3市間で「災害時における相互応援に関する協定」の締結調印式が行われました。

桜川市では、2年前の「未曾有」「想定外」という東日本大震災を教訓に、災害発生時に迅速に対応できる危機管理体制の確立や地域防災力の強化など、更なる災害に強い、安心・安全なまちづくりに取り組んでいきます。こうした中、



「災害時における相互応援に関する協定」を締結した(写真左から)那珂市長、海老名市長、桜川市長

以前から友好関係のあった3市長が、お互いに申し入れをした結果、今回の協定締結が実現したものです。

南海トラフ巨大地震が懸念される一方で、本県の東海村原発も不安定な状況下、地域性が異なる3市が、地震や風

水害などの災害時に、救助や応急復旧のための人員派遣・食糧や水の提供・避難者の支援などの応援協定を結ぶことは、相互の安心・安全を確保するうえで大切なことです。

桜川市では、災害時に備え、県内全市町村をはじめ国や県外の34区市町と様々な防災上の協定を結ぶ一方で、物資供給に関する協定など複数の民間企業とも協定を結んでいます。

災害に県境などはありません。この意味で、近隣の自治体同士がともに被災地

になることも想定されることから、民間企業ならびに県境を越えた自治体とのボーダーレス(無境界)の協力体制の構築が、市民の皆様様の安心・安全につながるものと期待されます。

(株)常陽銀行から 新一年生に防犯ブザーの寄贈

(株)常陽銀行から、桜川市内の小学校新一年生全員に、防犯ブザーの寄贈がありました。

近年、下校途中の子どもたちが不審者から声をかけられたり、自動車に無理矢理のせられそうになったりするなど、子どもたちが犯罪に巻き込まれそうになるケースが後を絶ちません。

そんな中、この寄贈は平成17年の同銀行創立70周年記念事業の一環として始まったもので、「様々な防



石川教育長(写真右)に、防犯ブザーを手渡す
糸長支店長(写真左)

犯対策が叫ばれる中、安心して生活できる地域社会づくりに微力ながらも貢献したい。」という同銀行の思いから、その後、毎年行われ、今年で9回目となります。可愛い動物の形をした防犯ブザーは、市内11校の新小

学生373人に配られ、ランドセルなどに付けられることになりました。

防犯ブザーは、子どもたちが身に危険を感じた時や、さらにその時恐怖で声が出なくなった時などの万一の際に、大きな音で危険を周囲に知らせてくれます。また、防犯ブザーは、犯罪者を威嚇するとともに子どもたちが救助を求めていることを周囲に知らせる機能があります。

寄贈のため石川教育長に石川教育長を訪ねた、同銀行の糸長支店長は、「登下校中などで、どのような危険が起きるかわかりません。少しでも、防犯の助けになればと思います。」と話していました。ありがとうございました。

うございました。

坂入税理士事務所

筑西市横島229-5
TEL 0296(22)4155 FAX 0296(25)1136
H P <http://sakairikaiki.tkcnf.com/pc/>

相続税・所得税・法人税
その他税務に関するご相談
お待ちしております!

**無料相談
受付中**

こいのぼり 寄贈してください

筑西市茂田、ザ・ヒロサワ・シティ内では、毎年学童の交通安全を願って、100余のこいのぼりが大空高く泳いでいます。各家庭で寄贈いただける「こいのぼり」がございましたらご連絡をお願いいたします。

■問合せ・連絡先 / 下館ゴルフ倶楽部 担当: 江田(えた)
電話0296-20-1111